



阿部 昭夫さん (91)  
みゑ子さん (88)  
登米町・鉄東  
1952(昭和27)年12月入籍

### これからは二人でのんびりと

★二人のなれ初めは

【昭夫】父親が亡くなり、母親に急かされてお見合いしたよ。

【みゑ子】当時は親の言うとおりであったからね。お見合いを勧められてだね。

★結婚当時の思い出は

【昭夫】とにかく忙しかった。教師をしていて、結婚式の次の日も仕事。夜も自宅に近所の子どもたちが集まって、勉強を教えていたよ。いつも家内には迷惑をかけたね。

★お互いの性格は

【昭夫】亭主を立ててくれるから、夫唱婦随だね。

【みゑ子】おとなしいけど、い

つも私を尊重してくれるの。

★現在の楽しみは

【みゑ子】デイサービスだね。知ってる人がたくさんいて、話しが弾むの。ひ孫に会うのも楽しんだよ。「ぴーじい」「ぴーばあ」って呼んでくれて可愛いよ。

★夫婦円満のコツは

【昭夫】我慢することかな(笑)。けんかしたときは、尾を引かないようにね。

★これからしたいことは

【二人】ここまで生きてきたからね。健康で迷惑をかけないように、二人で畑仕事やお茶飲みしながらのんびりしたいね。

# One's Home

## ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

### 「故郷を思いついとき」

東京米山会35周年記念総会が、3月25日に東京都江東区亀戸で開催され、遠く故郷から米山総合支所長や市議会議員など、来賓を含め75人が参加しました。

当日、空席が少なくなった会場に入ると、聞くとともになしに聞こえてきた懐かしいお国なまりの話言葉。同郷の人々が集うこの米山会では、いつも東京の皆さんが家庭では話さない言葉で語り合い、故郷の雰囲気を感じることが出来ます。

総会では、登米市の近況や取り組みが紹介され、情報を共有。総会終了後に懇親会が開かれ、米山愛子さんの歌謡ショーや地区対抗歌合戦、有志によるカラオケショーで大

### 菅原 虎吉さん(72)

東京米山会総務  
米山町(六軒屋敷)出身



と形が崩れてしまうほどのやわらかさが特徴です。平日は50個ほど作りますが、夕方には売り切れることがほとんど。石巻市や仙台市など、市外からのリピーターも多く、大



6～9月限定の「2層仕立ての飲むゼリー」。見た目も涼しく、夏の人気商品です

変人気の商品です。

そのほかにも季節限定で6から9月頃まで販売する「2層仕立ての飲むゼリー」がお勧めです。ゼリーの心地良い食感と見た目の鮮やかさが特徴で、夏の人気商品です。一番人気の「バレンシアコーヒーとカフェオレ」のほか、開発中の新作を含め、4種類の味を予定しています。面白い組み合わせを考えていますので、ぜひフレッシュな味覚を楽しみにお越しください。

【問い合わせ】道の駅みなみかた「もっこりの里」

☎0220(58)3111

いに盛り上がりました。在京米山人の絆を強め、有意義なひとときを過ごして無事閉会。この東京米山会は、幾つになっても変わらない望郷の心を癒やしてくれる憩いの場だと思っています。

思えば、東京に来てから半世紀以上たちます。いまだに故郷が懐かしく、高齢となってきたよだいの顔が見たくて、中津山六軒屋敷にある生家に毎年帰省しています。

帰るたびに近所を散策。子どもの頃、映画館だった場所の裏手にある松林と杉林で、暗くなるまでチャンバラごっこやかくれんぼなどをして遊んだことを思い出します。遊ぶときは、小学生の低学年から中学生まで、年上の子が年下の子の面倒を見ながら、男女関係なくいつも一緒に遊んでいました。

中学時代、一番印象に残っている場所は平沼沼です。当時はまだ未整備だった道を、自転車に乗って紅葉林まで行きました。友人たちと木漏れ日の中で目にした、紅葉のじゅうたんの美しさは今でも忘れられません。

# おらほの道の駅

## 道の駅みなみかた「もっこりの里」



「大人気ですぐに売り切れるので、早めにお買い求めください」と話す菓音スタッフの千田さん

今月は、道の駅みなみかた「もっこりの里」で、菓子やパンを販売している「菓音」の鈴木さんに話を伺いました。

Q「菓音」はどのようなお店か教えてください

2013年4月から道の駅みなみかた「もっこりの里」に出店しています。地産地消に取り組み、地元の特産品などを使った商品を多く取りそろえています。

Qお勧め商品などを教えてください

当店一番人気の「ぶどうパン」がお勧めです。レーズンが多く入っており、手でつかむ

五月晴れ背中中で聞きしうぐいすが  
掠れ声かと二度も鳴きつつ

春耕の田の面に夕陽広がりに  
土に命の明るむところ

満開の桜の花の垣間より  
遠き山脈み残雪の見ゆ

昨夜の雨乾かぬ朝の簾に  
思いもかけぬ鶯の声

桜木のトンネル潜るデイのバス  
車中の人の声が零れる

星 慶堅

(迫)

熊谷たかよ

(中田)

佐々木栄一

(中田)

千葉 源治

(中田)

佐々木康子

(米山)

亡父編みし竹簾いまだ頑丈で  
今年も出番種籾あらう

こんにちば声かけられて振り向けば  
にっこり笑う今日の姑は

桜花見上げる花の美しさ  
散りてなお咲く花筏かな

春暖で庭の花々色々と  
心癒され米寿の春

あぢきなく移り行く身世の慰めに  
契り堅くさくら花かな

水野トヨコ

(米山)

齋藤フキ子

(石越)

佐々木まき

(石越)

佐藤よしの

(津越)

菅野 郭公

(津山)

作品募集！  
7月号は俳句・川柳です。住所・氏名・電話番号を記入し、5月31日(木)までに応募ください。氏名・作品には全てふりがなを振ってください。  
●応募者多数の場合選考して掲載します。

# まちの文芸

## 短歌